

# 週替わりで一息!!

第2066第77版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

**大寒(だいかん)** 寒さが最も厳しくなる頃。『暦便覧』では、「冷えゆることの至りて甚だしきときなれば也」と。一年で一番寒さの厳しい頃。「三寒四温」という言葉のように、寒い日が三日続くと、その後の四日は暖かくなり、寒い中にも少しだけ春の気配を感じられます。逆の見方をすれば、これからは暖かくなると言うことである。春はもう目前であります。

和暦コラム歴生活・びお・ウィキペディアより

**初候「一月二一日～一月二四日」 款冬華 (かんとうはなさく「ふきのはなさく」) 70**

**「ふきのとうがつぼみを出す」**凍てついた地面に露の花が咲き始める頃。地面には雪が積もり、強い寒さが襲ってくる時期ですが、草花は春に向けて着実に動き出しています。キク科の多年草。原野や道端に生える。地下を長い根茎が横に走り、早春、露の臺(とう)とよぶ若い花茎を出し、頭状花が開くにつれて花茎を伸ばす。葉柄や露の臺は食用。

**次候「一月二五日～一月二九日」 水沢腹堅 (すいたくふけん「さわみずこおりつめる」) 71**

**「沢に氷が厚く張りつめる」**沢の水が氷となり、厚く張りつめる頃。この時期に、一年での最低気温の記録がでることが多く、氷点下に達する地域も多くみられます。

20年前の主なニュース (1997年20日～1997年1月26日 福井新聞縮刷版より)

- ・ロシア船籍タンカー「ナホトカ」の重油汚染事故で三方にも漂着、鷹巣は大量打ち上げ。敦賀湾内ドラム缶700本分回収。重油タンク水没

「本日1月13日の金曜日」2016-17年度下半期「職業奉仕・奉仕理念異職種交流会について



■「2016-17年度下半期職業奉仕部門新事業「異職種交流会」開催に当りグループに分かれ、参加者の募集方・交流内容・問題点等を協議発表した。■



ロータリーの友の  
読みどころはココ

マルチプル・ポールハリス・フェローピン  
8回目

1回目

四つのテスト私も  
職業奉仕委員です

とっておきの今日の一枚  
難しい議題と考え中!